

## 光部品生産技術部会 講演要旨

開催日：2021年10月29日（金） <2021-2 ②>

テーマ：「広角低反射と防曇性を実現した自己形成柱状成膜」

講演者：福井博章氏（東亜電気工業株式会社 営業開発本部 開発部 開発2課 課長）

ナノ、マイクロサイズの代表的な構造体としてモスアイがある。モスアイの可能性と広角低反射と防曇性を実現した自己形成柱状成膜について紹介した。

2015年から始まった当社のモスアイへの取組みについて、モスアイフィルム及び車載コックピットの変遷とともに紹介した。

次に、amm® (artron motheye molding) の可能性について紹介した。amm®は、ガラス及び金型鋼材などへのモスアイ加工、モスアイ構造体を有した射出成形品、モスアイ構造体を有した射出成形品に自己形成柱状成膜、または、開発成膜を付与した成膜品の4つのラインナップを有している。自己形成柱状成膜は、広角低反射と親水性による防曇性を付与し、開発成膜は、撥水性による指紋拭取り性を付与することができる。また、関連製品として、MLA (micro lens array) について紹介した。

amm®、MLA とともに市場投入が始まっている。今回開発した自己形成柱状成膜に加え、新たな性能を付与した光学機能デバイスの開発を加速していく。